

令和4年
第4回

沖縄県議会（臨時会）会議録

令和4年8月9日 開会 }
令和4年8月9日 閉会 } 1日

沖 縄 県 議 会

1. 会期日程	3
1. 開会日に応招した議員	5
1. 応招しなかった議員	5

○第1号（8月9日）

1. 開会年月日時	7			
1. 議事日程	7			
1. 本日の会議に付した事件	7			
1. 出席議員	7			
1. 欠席議員	8			
1. 説明のため出席した者の職、氏名	8			
1. 職務のため議場に出席した事務局職員の職、氏名	8			
1. 開 会	8			
1. 黙 禱（前議長新里米吉氏逝去）	8			
1. 諸般の報告	8			
1. 日程第1 会議録署名議員の指名	8			
1. 日程第2 会期の決定	8			
1. 日程第3 甲第1号議案	9			
1. 知事（玉城デニー君）の提案理由説明	9			
1. 委員会付託	9			
1. 一括議題	9			
<table> <tr> <td>日程追加 議員提出議案第1号</td> <td>中華人民共和国による弾道ミサイル発射に関する 意見書</td> </tr> <tr> <td>日程追加 議員提出議案第2号</td> <td>中華人民共和国による弾道ミサイル発射に関する 抗議決議</td> </tr> </table>		日程追加 議員提出議案第1号	中華人民共和国による弾道ミサイル発射に関する 意見書	日程追加 議員提出議案第2号
日程追加 議員提出議案第1号	中華人民共和国による弾道ミサイル発射に関する 意見書			
日程追加 議員提出議案第2号	中華人民共和国による弾道ミサイル発射に関する 抗議決議			
1. 又吉 清義君の提案理由説明	9			
1. 採 決	10			
1. 日程追加 甲第1号議案	10			
1. 委員長報告（総務企画委員長）	10			
1. 採 決	11			
1. 閉 会	11			

○巻末掲載文書

1. 知事提出議案	13
1. 議員提出議案	15
1. 諸般の報告	19
1. 委員会審査報告書	21
1. 議案処理一覧表	23

令和4年第4回沖縄県議会（臨時会）会期日程

	月日	曜日	日 程	備 考
1	8月9日	火	本 会 議 (会議録署名議員の指名) (会期の決定) (知事提出議案の説明、質疑) ※ 休憩中に委員会審査 (委員長報告、採決)	委員会付託

開会日に応招した議員

赤 嶺 昇 君	石 原 朝 子 さん
照 屋 守 之 君	仲 村 家 治 君
喜友名 智 子 さん	仲 村 未 央 さん
翁 長 雄 治 君	平 良 昭 一 君
島 袋 恵 祐 君	玉 城 武 光 君
玉 城 健 一 郎 君	比 嘉 瑞 己 君
上 里 善 清 君	照 屋 大 河 君
大 城 憲 幸 君	山 内 末 子 さん
上 原 章 君	西 銘 啓 史 郎 君
小 渡 良 太 郎 君	大 浜 一 郎 君
新 垣 淑 豊 君	花 城 大 輔 君
島 尻 忠 明 君	又 吉 清 義 君
仲 里 全 孝 君	崎 山 嗣 幸 君
國 仲 昌 二 君	仲 宗 根 悟 君
次 呂 久 成 崇 君	玉 城 ノブ 子 さん
新 垣 光 栄 君	西 銘 純 恵 さん
瀬 長 美 佐 雄 君	渡 久 地 修 君
山 里 将 雄 君	瑞 慶 覧 功 君
当 山 勝 利 君	比 嘉 京 子 さん
當 間 盛 夫 君	末 松 文 信 君
金 城 勉 君	島 袋 大 君
新 垣 新 君	中 川 京 貴 君
下 地 康 教 君	仲 田 弘 毅 君

応招しなかった議員

座 波 一 君	呉 屋 宏 君
---------	---------

令和4年8月9日

令和4年
第4回 沖縄県議会（臨時会）会議録

(第1号)

令和4年
第4回

沖縄県議会（臨時会）会議録（第1号）

令和4年8月9日（火曜日）午前10時開会

議事日程第1号

令和4年8月9日（火曜日）

午前10時開議

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 甲第1号議案（知事説明、質疑）

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定
日程第3 甲第1号議案
 甲第1号議案 令和4年度沖縄県一般会計補正予算（第2号）
日程追加 中華人民共和国による弾道ミサイル発射に関する意見書
日程追加 中華人民共和国による弾道ミサイル発射に関する抗議決議
日程追加 甲第1号議案
 甲第1号議案 令和4年度沖縄県一般会計補正予算（第2号）

出席議員（46名）

議長	赤嶺昇君	21番	下地康教君
副議長	照屋守之君	22番	石原朝子さん
1番	喜友名智子さん	23番	仲村家治君
2番	翁長雄治君	24番	仲村未央さん
3番	島袋恵祐君	25番	平良昭一君
4番	玉城健一郎君	26番	玉城武光君
5番	上里善清君	27番	比嘉瑞己君
6番	大城憲幸君	28番	照屋大河君
7番	上原章君	29番	山内末子さん
8番	小渡良太郎君	31番	西銘啓史郎君
9番	新垣淑豊君	33番	大浜一郎君
10番	島尻忠明君	35番	花城大輔君
11番	仲里全孝君	36番	又吉清義君
12番	國仲昌二君	37番	崎山嗣幸君
13番	次呂久成崇君	38番	仲宗根悟君
14番	新垣光荣君	39番	玉城ノブ子さん
15番	瀬長美佐雄君	40番	西銘純恵さん
16番	山里将雄君	41番	渡久地修君
17番	当山勝利君	42番	瑞慶覧功君
18番	當間盛夫君	43番	比嘉京子さん
19番	金城勉君	44番	末松文信君
20番	新垣新君	45番	島袋大君

欠 席 議 員 (2名)

32 番 座 波 一 君

34 番 呉 屋 宏 君

説明のため出席した者の職、氏名

知 事	玉 城 デニー 君	保 健 医 療 部 長	糸 数 公 君
副 知 事	照 屋 義 実 君	農 林 水 産 部 長	崎 原 盛 光 君
副 知 事	池 田 竹 州 君	商 工 労 働 部 長	松 永 享 君
総 務 部 長	宮 城 力 君	土 木 建 築 部 長	島 袋 善 明 君
企画部企画振興統括監	武 田 真 君	総 務 部 財 政 統 括 監	名 城 政 広 君
子ども生活福祉部長	宮 平 道 子 さん	教 育 長	半 嶺 満 君

職務のため議場に出席した事務局職員の職、氏名

事 務 局 長	山 城 貴 子 さん	政 務 調 査 課 副 参 事	上 原 毅 君
次 長	前 田 敦 君	主 幹	嘉 陽 孝 君
議 事 課 長	佐 久 田 隆 君	議 会 史 編 さん 準 備 室 長	川 端 七 生 君
課 長 補 佐	城 間 旬 君	主 任	嶺 井 康 太 郎 君
主 幹	宮 城 亮 君		

○議長 (赤嶺 昇君) ただいまより令和4年第4回
沖縄県議会 (臨時会) を開会いたします。

○議長 (赤嶺 昇君) これより本日の会議を開きます。

日程に入ります前に申し上げます。

去る8月1日、前議長新里米吉氏が逝去されました。

つきましては、新里氏の長逝に対しまして哀悼の意を表し、その御冥福を祈るため黙禱をささげたいと思っております。

全員御起立願います。

黙禱。

[全員起立 黙禱]

○議長 (赤嶺 昇君) 黙禱を終わります。

御着席願います。

○議長 (赤嶺 昇君) 次に、報告いたします。

本日、知事から、お手元に配付いたしました議案1件及び補正予算説明書の提出がありました。

また、本日、又吉清義君外13人から議員提出議案第1号「中華人民共和国による弾道ミサイル発射に関する意見書」及び議員提出議案第2号「中華人民共和国による弾道ミサイル発射に関する抗議決議」の提出がありました。

次に、説明員として出席を求めた企画部長儀間秀樹

君は病気療養のため、本日の会議に出席できない旨の届出がありましたので、その代理として企画振興統括監武田真君の出席を求めました。

その他の諸報告については、お手元に配付の文書により御了承願います。

[諸般の報告 巻末に掲載]

○議長 (赤嶺 昇君) 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

今期臨時会の会議録署名議員は、会議規則第121条の規定により

29番 山内末子さん 及び

36番 又吉清義君

を指名いたします。

○議長 (赤嶺 昇君) 日程第2 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期臨時会の会期は、本8月9日の1日といたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長 (赤嶺 昇君) 御異議なしと認めます。

よって、会期は、本8月9日の1日と決定いたしました。

◆ . . ◆

○議長（赤嶺 昇君） 日程第3 甲第1号議案を議題といたします。

知事から提案理由の説明を求めます。
玉城知事。

〔知事提出議案 巻末に掲載〕

〔知事 玉城デニー君登壇〕

○知事（玉城デニー君） ハイサイ グスーヨー チューウガナビラ。

皆様、おはようございます。

令和4年第4回沖縄県議会（臨時会）の開会に当たり、提出いたしました議案について、その概要及び提案の理由を御説明申し上げます。

今回提出いたしました議案は、予算議案1件であります。

甲第1号議案「令和4年度沖縄県一般会計補正予算（第2号）」は、コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策及び新型コロナウイルス感染症対策を実施するため、緊急に予算計上が必要な事業について、50億1625万8000円を計上するものであります。

以上、今回提出いたしました議案について、その概要及び提案の理由を御説明申し上げます。

慎重なる御審議の上、議決を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ユタサルグトゥ ウニゲーサビラ。

○議長（赤嶺 昇君） これより質疑に入りますが、ただいまのところ通告はありません。

質疑はありませんか。

〔「質疑なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（赤嶺 昇君） 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております甲第1号議案については、総務企画委員会に付託いたします。

○議長（赤嶺 昇君） この際、お諮りいたします。

議員提出議案第1号「中華人民共和国による弾道ミサイル発射に関する意見書」及び議員提出議案第2号「中華人民共和国による弾道ミサイル発射に関する抗議決議」は、緊急を要する事件と認め、この際、日程に追加し審議することにいたしたいと思っております。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（赤嶺 昇君） 御異議なしと認めます。

よって、議員提出議案第1号及び第2号は、緊急を要する事件と認め、日程に追加し審議することに決定いたしました。

◆ . . ◆

○議長（赤嶺 昇君） この際、議員提出議案第1号 中華人民共和国による弾道ミサイル発射に関する意見書及び議員提出議案第2号 中華人民共和国による弾道ミサイル発射に関する抗議決議を一括議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

又吉清義君。

〔議員提出議案第1号及び第2号 巻末に掲載〕

〔又吉清義君登壇〕

○又吉 清義君 おはようございます。

ただいま議題となりました議員提出議案第1号及び同第2号につきましては、昨日開催した総務企画委員会の委員により協議した結果、議員提出議案として提出することに意見の一致を見ましたので、提出者を代表して提案理由を御説明申し上げます。

提案理由は、中華人民共和国による弾道ミサイル発射について関係要路に要請するためであります。

次に、議員提出議案第1号を朗読いたします。

〔中華人民共和国による弾道ミサイル発射に関する意見書朗読〕

次に、抗議決議につきましては、内容の前半部分は意見書と同じであるため、意見書と異なる後半部分のみを朗読いたします。

〔中華人民共和国による弾道ミサイル発射に関する抗議決議の後半部分朗読〕

以上で、提案理由の説明は終わりますが、慎重に御審議の上、よろしく御賛同賜りますようお願い申し上げます。

○議長（赤嶺 昇君） これより質疑に入りますが、ただいまのところ通告はありません。

質疑はありませんか。

〔「質疑なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（赤嶺 昇君） 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終結いたします。

この際、お諮りいたします。

ただいま議題となっております議員提出議案第1号及び第2号については、会議規則第37条第3項の規定により委員会の付託を省略いたしたいと思っております。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（赤嶺 昇君） 御異議なしと認めます。

よって、両案については委員会の付託を省略することに決定いたしました。

○議長（赤嶺 昇君） これより議員提出議案第1号「中華人民共和国による弾道ミサイル発射に関する意見書」及び議員提出議案第2号「中華人民共和国による弾道ミサイル発射に関する抗議決議」の2件を一括して採決いたします。

お諮りいたします。

ただいまの議案2件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（赤嶺 昇君） 御異議なしと認めます。

よって、議員提出議案第1号及び議員提出議案第2号は、原案のとおり可決されました。

○議長（赤嶺 昇君） 委員会審査のため、暫時休憩いたします。

午前10時12分休憩

午後3時30分再開

○議長（赤嶺 昇君） 再開いたします。

休憩前に総務企画委員会に付託いたしました甲第1号議案については、先ほど総務企画委員長から、お手元に配付の委員会審査報告書が提出されました。

この際、お諮りいたします。

甲第1号議案を日程に追加し、議題といたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（赤嶺 昇君） 御異議なしと認めます。

よって、甲第1号議案を日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

○議長（赤嶺 昇君） 甲第1号議案を議題といたします。

本案に関し、委員長の報告を求めます。

総務企画委員長又吉清義君。

〔委員会審査報告書（予算） 巻末に掲載〕

〔総務企画委員長 又吉清義君登壇〕

○総務企画委員長（又吉清義君） ただいま議題となりました甲第1号議案の予算議案について、以下、委員会における審査の経過及び結果を御報告申し上げます。

委員会におきましては、総務部長の出席を求め、慎重に審査を行ってまいりました。

審査の過程における執行部の説明及び質疑の概要等について申し上げます。

甲第1号議案「令和4年度沖縄県一般会計補正予算（第2号）」は、コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策及び新型コロナウイルス感染症対策を実施するため、緊急に予算計上が必要な事業について補正予算を編成するものである。

補正予算案の総額は、歳入歳出それぞれ50億1625万8000円で、補正後の改予算額は、8883億2448万3000円である。

歳入の内訳は、国庫支出金及び繰入金である。

歳出の内訳は、交通事業者の運行継続を支援するための経費、農業生産者の肥料価格高騰対策を支援するための経費、原油価格・物価高騰等の影響を受けている事業者を支援するための経費、新型コロナウイルス感染症の検査体制の確保に要する経費、一般無料PCR検査等の実施に要する経費及び新型コロナウイルス感染症患者のうち、自宅療養者の支援に要する経費などであるとの説明がありました。

本案に関し、原油・物価高騰対策緊急支援事業の対象、支援金支給の考え方及び支給要件はどうなっているかとの質疑がありました。

これに対し、支援の対象については全業種を対象としており、一律支援金として法人に10万円、個人事業主に5万円を支給することとしている。または、影響が大きい事業者に対しては影響額を審査した上で法人は最大50万円、個人事業主は最大25万円の支援金を支給することとしている。支給要件としては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた者で、令和4年4月から6月における任意の月の仕入れ額等の原油価格影響額が前年同月比で、法人にあっては20万円以上、個人事業主にあっては10万円以上の増加があったこととしているとの答弁がありました。

次に、沖縄県交通事業者安全・安心確保支援事業は、沖縄県トラック協会が調査した全車両が支援の対象となっていないのはなぜか、また、同協会に加盟していない事業者に対する手当てはどうなっているかとの質疑がありました。

これに対し、支援対象事業者については、業界全体としては営業収入が増加している一方で、レンタカーや小規模の運送業者などは営業収入が減少し、経営的にも厳しい事業者も多いという状況もあったことから、トラック協会に協力をいただき、サンプリング調査を実施した結果を踏まえたものとなっている。ま

た、貨物自動車運送事業法に基づき事業を営んでいる者を支援の対象とするものであり、売上げが減少している事業者で、かつ燃料費の割合が増加しているということが条件であり、特に協会に加盟していることを条件とするものではないとの答弁がありました。

次に、県広域ワクチン接種センターにおける接種実績と課題はどうなっているかとの質疑がありました。

これに対し、本年7月末までに沖縄コンベンションセンターや那覇クルーズターミナルなどの常設会場で約21万4000回、商業施設や大学等の臨時接種会場、いわゆる出向き接種が約2000回となっている。また、課題としては接種率の低い若い世代、特に20代から40代の3回目接種及び重症化リスクの高い60歳以上の方への早期の4回目接種が課題となっており、広域接種センターを含め市町村と連携しながら取り組んでいきたいとの答弁がありました。

そのほか、生活衛生事業者支援事業の内容、歳入歳出財源の国庫支出金の内訳、新型コロナウイルス感染症相談体制強化事業の内容、地方創生臨時交付金の使用目的が問題視されている事例などについて質疑がありました。

採決の結果、甲第1号議案は全会一致をもって、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上、委員会における審査の経過及び結果を申し上げますが、よろしく御審議のほどをお願い申し上げます。

げまして報告を終わります。

○議長（赤嶺 昇君） これより質疑に入るのですが、ただいまのところ通告はありません。

質疑はありませんか。

〔「質疑なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（赤嶺 昇君） 質疑なしと認めます。

これをもって質疑を終結いたします。

これより甲第1号議案を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（赤嶺 昇君） 御異議なしと認めます。

よって、甲第1号議案は、原案のとおり可決されました。

◆ . . ◆
○議長（赤嶺 昇君） 以上をもって本日の日程は全部終了いたしました。

今期臨時会の議会活動状況は、後ほど文書をもって報告いたします。

以上をもって本日の会議を閉じます。

これをもって令和4年第4回沖縄県議会（臨時会）を閉会いたします。

午後3時37分閉会

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

議 長 赤 嶺 昇

会議録署名議員 山 内 末 子

会議録署名議員 又 吉 清 義